

企業家研究フォーラム 2023 年度会務報告

● 会員の状況 (2024 年 3 月 31 日現在)

個人会員 399 人

賛助会員 25 社・団体

● 研究活動

年次大会

2023 年 7 月 8 日, 9 日

延べ 146 人 (申込: 114 人)

於: 大阪産業創造館

7 月 8 日

1. 自由論題報告 (15 報告, 順不同)

「現地企業家の学習と経験—呉火獅氏の企業家活動—」 一橋大学 李 建儒

「時計産業におけるデザインの経営史—ロレックスとセイコーの比較研究—」

大阪大学 ドンゼ ピエール＝イヴ

「地方企業家の企業者行動と経営理念—大原孫三郎の初期施策研究—」

日本経済大学 伊藤末高

「植民地時代の地域企業—シンガポールにおける Tan Kah Kee のパイナップル製造事業を事例として—」 京都大学 YONG Yen Nie

「戦前期米国西岸の日系商社と缶詰業—北米貿易株式会社の事例を中心に—」

東京大学 (院) 出雲勇一郎

「上場ベンチャー企業におけるガバナンスの高度化の条件—fsQCA による質的研究—」

京都大学 (院) 森 暁彦・

京都大学 山田仁一郎

「経営者能力と会計保守主義」

名古屋大学 (院) 修了 横山信吾

「Founders' human capital and start-up financing: The role of user experience」

関西学院大学 (院) 于 冲・

関西学院大学 加藤雅俊

「企業家とビジネスプランニングの関係—レビューによる考察—」

京都大学 (院) 中嶋浩子・

京都大学 関口倫紀

「知識移転としての産学連携, 脱連結としての産学連携」 大阪公立大学 林 侑輝

「独立系アニメ制作会社の経営安定化戦略—創業者の指向, 作品の質および人材育成—」

浜松ホトニクス (株) 大石由伸・

国際基督教大学 稲葉祐之

「企業家的レガシーを介した伝統とイノベーションの相互作用」 高知工科大学 石谷康人

「エキスパートのキャリアと事業システム—伝統文化専門職の事例—」

近畿大学 西尾久美子

「地域の小売店舗の犯罪抑止効果—コンビニと一般食料品店の比較—」

一橋大学卒業 當間俊介・

一橋大学 岡室博之

「食の変革者たちのオーラルヒストリー—キャリア初期における特質—」

大正大学 澤口恵一

7 月 9 日

1. 自由論題報告 (9 報告, 順不同)

「アントレプレナーのストーリーテリングによる修辞戦略—自然言語解析による価値創出プロセスの解明—」 京都大学 (院) 軸屋泰隆

「移動のものの語りとしての早川徳次の企業家レ

ジリエンス」

京都大学 伊藤智明・
東京大学 池田めぐみ

「アンカー企業喪失後の分かれ道—衰退かスピ
ンアウト出現か—」 東北大学 福嶋 路・

法政大学 田路則子・

九州大学 五十嵐伸吾

「事業承継プロセスにおける先代経営者と後継
者の関係」 神戸大学 久保雄一郎

「企業家活動における女性企業家の幸福感、や
り甲斐について」 専修大学 鹿住倫世

「自営業者のバーンアウトと個人的企業家志向
性、家族、仕事・家庭の葛藤」

東洋大学 山本 聡

「メンテナンス管理からみた経営戦略—積水ハ
ウスの経験から—」

積水ハウス(株)元専務取締役/国士舘大学
久保田芳郎・

国士舘大学 堀口朋亨

「アントレプレナーの熟達に関する予備的検討
—Effectual ask と Process consultation—」

日本エフェクチュエーション協会 高瀬 進・

NTT ラーニングシステムズ 上野浩二・

大阪ガス 山崎 研

「カテゴリ創造としてのイノベーション—糖質
オフ・ゼロ市場形成メカニズムの理論的・実
証的解明—」 神戸大学 原 泰史・

一橋大学(院) 宮澤優輝・

一橋大学 軽部 大・

一橋大学(院) 橋 樹・

早稲田大学(院) 工藤(原) 由佳

2. 共通論題報告

テーマ：

「企業の社会連携活動について考える—その
現状と将来に向けての課題—」

問題提起： 大阪大学 廣田 誠
報告：

「大同生命の社会連携(事例報告) 加島屋本
宅再現模型の制作」

大同生命保険株式会社 吉田一正

「京都鉄道博物館の活動と鉄道文化財の保存」

京都鉄道博物館 岡本健一郎

「公益財団法人有隣会の活動について」

公益財団法人有隣会代表理事 大原あかね

コメント： 大阪公立大学 松永桂子・

近畿大学 山田雄久

パネルディスカッション： 同上各氏

司 会： 大阪大学 廣田 誠

冬季部会大会(経営史学会関東部会と共催)

2023 年 12 月 23 日(土)

38 人(申込：59 人)

ZOOM によるオンライン開催

テーマ：「中小企業の経営史と企業家史に関す
る諸問題」

問題提起： 大阪大学 廣田 誠
報告：

「第二次大戦後の大阪府八尾における地域社
会と中小企業」 大阪大学 廣田 誠

「小規模自営業による社会保障制度の代替と
“ワークライフバランス”—1950 年代菓子
小売業の実態と社会的機能—」

大阪経済大学 浅野敬一

「旧技術ユーザーによる顧客関係の再構築—
久留米絨織元下川織物の事例—」

駒澤大学 大田康博

コメント： 慶應義塾大学 田中幹大・

近畿大学 山田雄久

討論者： 同上各氏

春季研究会

2024 年 3 月 9 日

13 人(申込：15 人)

於：大阪企業家ミュージアム会議室

テーマ：「企業家研究の新たな潮流をさぐる」

報告：

“A new perspective on corporate spinoff as
human resource redeployment and stake-

holder conflict mitigation”

京都産業大学 沈 政郁
「陶磁器産業における会社企業の企業形態と
その機能」 滋賀大学 柴田淳郎
「エネルギー転換と企業行動」

成城大学 平野 創
司 会： 大阪大学 廣田 誠

第13回アントレプレナーシップ・コンファランス

日本ベンチャー学会、ファミリービジネス学
会、日本中小企業学会と共催

2024年3月10日

38人（申込：40人）

於：慶應義塾大学三田キャンパス

報 告：

「取締役交代による業績悪化メカニズムの理
論的検討とその境界条件—新規上場企業の
アンダーパフォーマンス現象に着目して—」

一橋大学（院）橘 樹
討論者： 早稲田大学 好川 透・
早稲田大学 山野井順一

「中国における起業・イノベーション促進政
策の効果—「大衆創業・万衆創新政策」に
注目して—」

一橋大学（院）増原広成・
一橋大学 岡室博之
討論者： 中央大学 新藤晴臣・
中央大学 生稲史彦

「先行者優位性の劣化と関連市場の影響—OS
から考えるスマートフォン初期市場—」

慶應義塾大学（院）田邊潤一郎
討論者： 一橋大学 軽部 大・
筑波大学 立本博文

「危機状況下における成熟中小企業のアント
レプレネリナー創業90年の老舗ベーカ
リーA社の事例研究—」

北陸先端科学技術大学院大学 安嶋 明・
北陸先端科学技術大学院大学 伊藤泰信
討論者： 一橋大学 島本 実・

東京都立大学 高橋勅徳

ファシリテーター： 京都大学 山田仁一郎

講座・企業家学

大阪企業家ミュージアムとの連携講座

6月講座「大阪道修町と製菓業に関わる企業家」

於：大阪企業家ミュージアム

6月3日 34人（申込：35人）

「菓の町・道修町を維持したもの—武田・
塩野義・田辺の御三家とさまざまな菓種
商の制度・組織—」 佛教大学 網島 聖

6月10日 31人（申込：31人）

「製菓事業の礎を築いた企業家たち—田
辺・武田・塩野義—」

立教大学 安士昌一郎

6月17日 17人（申込：23人）

「道修町菓問屋の発展と同族の「善い経
営」」 信州大学 藤野義和

6月24日 41人（申込：41人）

「受け継がれる大阪商人のDNA—鳥井信
治郎の企業家活動—」

高知学園短期大学 生島 淳

11月講座「大衆市場を創る企業家」

於：大阪企業家ミュージアム

11月4日 11人（申込：15人）

「秋元康とエンタメ市場の創造—AKB48選
抜総選挙の事例—」

近畿大学 西尾久美子

11月11日 23人（申込：23人）

「境界なき市場の開拓者—ロッテの重光武
雄と辛格浩—」 大阪経済大学 白 寅秀

11月18日 23人（申込：24人）

「戦後スーパーと創業者—ニチイ・西端行
雄を中心として—」

大阪商業大学 谷内正往

11月25日 19人（申込：20人）

「フリマアプリ市場の創造—メルカリ・山
田進太郎を中心とした企業家活動—」

専修大学 足代訓史

「企業家に聞く」
大阪企業家ミュージアムとの連携講座

於：大阪企業家ミュージアム
8月23日 32人（申込：38人）
「ミラブルのファインバブル技術が生み出す新たな価値—大阪・関西万博でさらなる飛躍を目指す—」

株式会社サイエンスホールディングス代表
取締役会長 青山恭明
インタビュアー：武蔵大学 鈴木正明
10月19日 18人（申込：20人）
「人生と経営と経営哲学」

株式会社メリックス代表取締役会長
岩永弘志
インタビュアー：横浜市立大学 伊藤智明
11月2日 16人（申込：19人）
「地域の文化資源を活用したまちづくり—
なつかしくて、あたらしい、日本の暮らしを体感する「NIPPONIA」—」

株式会社 NOTE 代表取締役社長 藤原岳史
インタビュアー：滋賀大学 柴田淳郎

● 会誌の発行

会誌『企業家研究』第22号を
2023年7月10日に発行した。
会誌『企業家研究』第23号を
2024年2月20日に発行した。

※所属・企業役職は発表当時のもの

● 顕彰事業（企業家研究フォーラム賞）

受賞作品・受賞者

著書の部：

『研究開発支援の経済学—エビデンスに基づく
政策立案に向けて—』（有斐閣，2022年）
一橋大学 岡室 博之
学習院大学 西村 淳一

論文の部：該当なし

特別賞：

国際大学副学長 橘川 武郎